



社協だより

2025
1

No.49



七戸町社会福祉協議会では10月6日（日）に「なないろフェスタ～社協感謝祭～」を開催しました。

今年度は、「ぼくわたしのすきなもの・すきなひと」と「福祉」をテーマに作品を募集し、集まった77作品を展示しました。当日は、ミニゲームや防災〇×クイズ、カレーの無料配布などを行い、200名を超える来場者の方々に楽しんでいただきました。

また、七戸町赤十字奉仕団や青森県立七戸高等学校、天間林押し花愛好会、弘前学院大学、青森県立保健大学のボランティア、計30名の方々にご協力いただきました。

当日の様子を本会の公式ウェブサイト・Facebookに掲載しておりますので是非ご覧ください。

も く じ	■ 町・郡社会福祉大会・活動報告……………	2
	■ 新年のご挨拶・表彰・福祉標語コンクール……………	3
	■ 社協会費・共同募金・役員等選任のお知らせ・ 災害義援金……………	4・5
	■ 活動報告・事業案内・介護事業所だより……………	6

第17回七戸町社会福祉大会開催

去る12月17日(火)、七戸中央公民館において、ご来賓並びに町内会・分館・常会関係者、民生委員、一般参加者のご出席のもと、社会福祉に功績のあった七戸町社会福祉大会表彰11名の方並びに、令和6年度福祉標語コンクールの各部門最優秀賞3名の表彰を行いました。



社会福祉に功績のあった方々を表彰しました

体験発表の様子



式典後、体験発表では道ノ上分館長金澤勝矢様・上町町内会ほのぼの協力員宍内正子様・七戸町日赤奉仕団委員長五十嵐みよ様から、日頃の地域での活動内容を発表していただきました。また、前青森県知事の三村申吾様を講師に迎え、『感謝!! ばたばたと20年』と題し、講演を行いました。



前青森県知事 三村申吾様

第74回上北郡社会福祉大会開催

10月31日(木)、七戸中央公民館において、第74回上北郡社会福祉大会が開催されました。

本大会は、上北郡社会福祉協議会が豊かな福祉社会を実現するための共通認識を深めることを目的に毎年開催しており、今年度は七戸町で「地域でつながろう 支え合う福祉社会を目指して」を大会スローガンに、来賓並びに上北郡内7町村の社会福祉関係者のご出席のもと、地域福祉の推進に功績のあった、46名・1団体の表彰を行いました。

式典後、特定非営利活動法人十和田NPO子どもセンター・ハピたの中沢洋子代表理事を講師に迎え、『地域でつながろう 地域で育てよう』と題し、講演を行いました。

講演では、子どもたちがたくさんの地域の大人たちに出会い、地域全体で子どもを育てることが、住みよいまちづくりにつながるということ学びました。



社会福祉に功績のあった方を表彰しました



特定非営利活動法人十和田NPO子どもセンター・ハピたの中沢洋子代表理事

赤ちゃん誕生お祝い事業「ウェルカムベビーギフト」

本会では七戸町民の出生をお祝いするとともに、地域の子どもの健やかな成長を願い、親子のコミュニケーションを促すおもちゃの支給を行っています。

対象となる方は、公式ウェブサイトまたはFacebookをご確認の上、本会まで是非お越しく下さい。申請されたご家族及びお子様の素敵なお写真をご紹介します!!

【令和6年9月1日～令和6年11月30日受付分】



城内町内会
北林 永(えい)くん



柏葉町内会
藤井 春花(はるか)ちゃん



荒熊内町内会
町屋 玄(げん)くん



川向町内会
白石 一桜(いお)くん



大沢町内会
成田 楓菜(ふうな)ちゃん

新年のご挨拶

あけましておめでとございます。皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は、本会の運営・事業の推進につきまして、深いご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。近年、少子高齢化の進行をはじめ、地域での家族の有り様が変化するとともに経済情勢の不透明感の強まりや地域社会の脆弱化が進み、社会的孤立者、経済的困窮者、成年後見を必要とする方の増加を招く等、地域での福祉ニーズが複雑・多様化してきております。このような中、本会といたしまして、も、複雑・多様化した課題に対応し、皆様が住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らしていくことができるよう、住民参加による地域づくりにより、引き続き取り組んで参る所存でございます。本年も昨年同様、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、本年が皆様にとりまして、健やかで幸多き年でありませう心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



社会福祉法人七戸町社会福祉協議会
会長 濱 中 幾治郎

表彰されました 【敬称略】

令和6年度全国社会福祉大会

令和6年11月26日

■表彰の部

【永年勤続功労】西野 元

第73回青森県社会福祉大会

令和6年10月23日

■表彰の部

【民生委員児童委員】

鳥谷部秀子・田中しずえ・築田チヨエ

【社会福祉協議会役員・職員】

乙部靖弘・相内麗子・成田敦子

第74回上北郡社会福祉大会

令和6年10月31日

■表彰の部

【民生委員児童委員】作田美奈子

阿部 博・鳥谷部裕・佐々木信幸

【民間社会福祉施設職員】盛田一栄

赤沼妙子・新堂喜代子・天間由美子

山本純子・木村恵子・高坂なおみ

【社会福祉協議会役員・職員】

濱中幾治郎・小林章廣・小原勇作

中村文隆・倉岡貞康・岡田聡美

第17回七戸町社会福祉大会

令和6年12月17日

■表彰の部

【民生委員児童委員】鳥谷部裕

佐々木信幸・小又秋男・米内山隆

高田洋子・杉村道夫・山谷君子

【民間社会福祉施設職員】

洪民ひと美・川村香織・藤田美樹

【社会福祉協議会役員】天間 勤

令和6年度福祉標語コンクール最優秀賞表彰

■小学生の部

七戸町立天間林小学校4年1組 高橋 稜

■中学生の部

七戸町立天間林中学校3年A組 濱下慧哉

■一般の部

青森県立七戸高等学校2年3組 吹越さくら

福祉標語コンクール

福祉への関心を高めるため、七戸町民を対象として、小学生の部「えがお」、中学生の部「おもいやり」、一般の部「ふくしのまちづくり」をテーマに標語を募集したところ、多数の応募があり、審査の結果、次のとおり入賞作品を決定いたしました。入賞作品は、本会広報誌やその他各種事業等にて活用させていただきます。

【小学生の部】		【中学生の部】		【一般の部】	
最優秀賞	優秀賞	最優秀賞	優秀賞	最優秀賞	優秀賞
じじとばば ぼくのエ顔が エネルギ―	ハイどうぞ 次へとつながる 笑顔の輪	ありがとう その一言で 霧晴れる	こごとうぞ 地域の人への ゆずりあい	ありがとう 感謝をそのまま 行動に	支えあう だれもが笑顔の 町づくり
高橋 稜 / 天間林小4年	中村 藍 / 城南小6年	濱下 慧哉 / 天間林中3年	三上 ほか / 七戸中2年	吹越 さくら / 七戸高2年	熊谷 憲 七戸高1年
応募数 120 作品		応募数 265 作品		応募数 184 作品	
佳 作	優 秀 賞	佳 作	優 秀 賞	佳 作	優 秀 賞
そのえがお 言葉なくても 伝わるよ	まぶしいね みんなの笑顔 最高だ	僕もつよ 今日ほちよつぱり ヒーロー気分	はぐくもう 互いを思う やさしさを	広げよう 地域の絆 社会の輪	一人より 地域みんなが 助け合い
高谷 煌斗 / 城南小6年	中村 宇美 / 天間林小6年	寺澤 凛々 / 七戸中3年	西野 結衣 / 七戸中1年	伊藤 詩愛 / 七戸高2年	高田 夏樹 / 七戸高1年
織川 凜音 / 七戸小6年	田代 啓道 / 七戸小5年	高田 文月 / 天間林中3年	西野 結衣 / 七戸中1年	深堀 世奈 / 七戸高2年	蛇名 美羽 / 七戸高2年

【審査委員】
新堀 徹子【理事】
江渡 慶子【監事】
竹内 勝彦【評議員】

令和6年度 社会福祉協議会会費・赤い羽根共同募金 実績報告②

社会福祉協議会会費

- 特別会費…一般会員を除く、個人・団体等で加入いただいている会費です。
本会理事・監事・評議員26口

赤い羽根共同募金 【敬称略】

- 法人募金…法人(企業)を対象とした募金です。

青森県信用組合七戸支店	七戸クオリティフーズ(株)	天間屋
青森ヤクルト販売(株)七戸センター	七戸通信工業(有)	天馬薬局
石田電気工業(株)	昭和電気(株)	十和田ガス(株)七戸営業所
(有)石上建設	新栄機材(有)	中長運送(株)
石橋輸業(有)	(株)ダイワ興業	(有)原幸運送
上北オート	(有)高田鉄工	濱中牧場(株)
工藤組(株)	(株)田中土木	浜村モータース(有)
クドウ住建(株)	(有)田嶋住建	(有)日の出設備工業
(株)倉岡素材造林	(有)田村住建	(有)丸喜運輸
(株)小坂興業	(株)太信塗装店	丸美屋商店
(株)小又建設	ツクダ建設(株)	
酒井ホーム	(株)坪造林	
阪栄興業(有)	寺沢自動車	
(株)疍崎建設	照井石油	
JA十和田おいらせ農業協同組合七戸支店	(株)天間製作所	
七戸貨物(株)	天間林土地改良区	



白石分館ほのぼの
交流会活動の様子

- 職域募金…企業・団体・官公庁等の従業員を対象とした募金です。

青森県営農大学校	中部上北広域事業組合
青森県立七戸養護学校	中部上北広域シルバー人材センター
あぜりあ苑	千葉電気
石田電気工業(株)	特定非営利活動法人シャローーム
上北教育事務所	ナーシングセンター柏葉
上北地方教育福祉事務組合	(有)原幸運送
倉岡総合保険(株)	銘書堂
(株)七戸物産協会	有料老人ホームはあとふる七戸
児童養護施設美光園	有料老人ホームはあとふるセカンド
JAゆうき青森農業協同組合天間林支店	七戸町社会福祉協議会
社会福祉法人 至誠会 障がい者支援施設 一誠園	
昭和電気(株)	
スーパーふくだ	
中部上北学校給食センター	



なないろフェスタ
～社協感謝祭～の様子

- 募金箱等…募金箱の設置やその他の募金です。

- ・七戸郵便局
- ・(株)七戸物産協会
- ・(株)スーパーカケモ七戸店
- ・イオン七戸十和田駅前店
- ・ホームセンターかんぶん七戸店
- ・あぐりサービス(株)天間林店
- ・天間林老人福祉センター
- ・サンデー(株)ホームマート天間林店
- ・プチマート天間林店
- ・ゆうずらんど

- ピンバッジ募金…500円以上の募金をいただいた方にねがいかなうちゃんのピンバッジを進呈する募金です。
・たくさんの企業や七戸町民の皆様等にご協力いただきました。

災害義援金のご協力ありがとうございました

ホームセンターかんぶん七戸店様において、令和6年7月に発生した秋田県及び山形県の大雨災害に対して、募金箱を設置していただき、「令和6年7月大雨災害義援金」にご協力いただきました。

天間林小学校5年生を対象に 高齢者疑似体験・車いす体験を行いました！

11月19日(火)、天間林小学校(新谷 勝一校長)の5年生38名が高齢者疑似体験・車いす体験を通じ、高齢者福祉について学びました。

高齢者疑似体験では、75歳から80歳身体の状態を体験できると言われているセットを身に付け、指の感覚が鈍った状態で名前を記入して、指先の感覚の変化、手足の関節の動かしづらさ等を体験しました。また、車いす体験では、車いすに乗った状態での段差の昇降を体験しました。

体験した児童は、「(高齢者疑似体験セットを装着している児童をサポートするために)大きな声を出したり、手伝ったりするのが少し難しく思うようにできなかったけど、自分たちも支えたり支えられたりすることがあると思うので、この高齢者疑似体験をして良かったです。」と感想を述べていました。
【担当：土井】



地域で支えあう除雪活動に取り組みませんか？

本会では、町内会・分館で除雪ボランティア活動を実施する場合、延協力者数に応じて、町内会・分館へ助成金を交付しております。

【助成金額】

基礎額 年額15,000円 + 延協力者数 × 500円
※ 最大45,000円

様式は本会ウェブサイトからダウンロードできます

※ なお、活動に際してのボランティア活動保険加入に係る保険料は、本会で負担します。

七戸町は雪が多いため、除雪作業に大変な労力を要します。そうした中、日常生活に援助を要する方々は、その対応に非常に苦慮されており、相談が寄せられることがあります。基本的には、ご家族・ご親戚、シルバー人材センター等の除雪業者等での除雪の可否を確認させていただいておりますが、対応が難しい場合、ほのぼのネットワーク活動を実施している町内会・分館の、見守り活動の中で、除雪の対応をお願いする場合があります。

お申込み先 電話(0176)62-6790 【受付時間 平日 8:30~17:00】

【担当/原子】

「ほのぼのネットワーク活動」
地域ぐるみの見守りネットワーク活動
みんなが安心して暮らせる地域での支えあい

献血のお知らせ

献血は、健康であれば最も身近にできるボランティアです。多くの方のご協力をお願いします。

◆ 令和7年3月6日(木)

- ① 10:00~11:15 上北地方福祉事務所
- ② 12:45~13:45 七戸町役場 七戸庁舎
- ③ 14:30~16:00 公立七戸病院

◆ 令和7年3月9日(日)

- ① 10:00~12:00 イオン七戸十和田駅前店
- ② 13:30~16:00 イオン七戸十和田駅前店



公式ウェブサイト <http://www.7shakyo.com/>

七戸町社協 🔍 検索 「七戸町社協」で検索!!



LINE 公式アカウント
友だち追加お願いします!

編集・発行



社会福祉法人 七戸町社会福祉協議会
Shichinohe Town Council of Social Welfare

〒039-2505 青森県上北郡七戸町字立野頭139-1 ゆうずらんど内
電話:0176-62-6790(代表) FAX:0176-62-3628
メール:home@7shakyo.com

◆◆ 介護事業所だより ◆◆

~冬に増加する「転倒」への注意!!~

寒い季節になると、転倒の危険性が高まると言われています。高齢者にとって転倒は、骨折や入院につながる危険性があり、転ばないための対策をすることが重要です。

自宅に潜んでいる転倒の危険は、未然に防ぐことが可能です。段差にはスロープ等を設置し段差をなくす、暖房器具等の電気コードは壁側に配置するなど、工夫をすることで転倒の危険性が軽減されます。

また、寒さで体のバランスがとりにくくなるため、手すり等を活用し、普段よりゆっくり歩き始めることも転倒を防ぐポイントになるようです。

外出する際には、路面の状況を把握し、滑りにくい靴を履いて出かけましょう。

さて、本会では、居宅介護支援事業、居宅介護等事業なども行っています。「介護保険の申請をしたい」、「食事や入浴、家事の手伝いをしてほしい」など、お気軽にお問い合わせください。



買い物支援の様子

☎0176-62-4419

Face book ページ
みなさんの「いいね👍」お待ちしております!

